

【実務経験のある教員等による授業科目の配置】

分野	教育内容	授業科目	単位数	時間数	取得すべき単位数			実務経験教員
					1年次	2年次	3年次	
専門基礎分野	成人体の構造と回復の機能・疾病の	看護実践の基礎	1	30	1			○
専門分野	基礎看護学	看護の概念	1	30	1			○
		日常生活援助技術の統合	1	30	1			○
		看護を展開する技術	1	30		1		○
	在宅看護・論	地域の人々の暮らし	1	15	1			○
	老年看護学	老年看護概論	1	30	1			○
	小児看護学	小児看護実践演習（健康障害をもつ小児の看護展開）	1	15		1		○
		母性看護概論	1	30		1		○
	母性看護学	母性看護実践演習（妊婦・産婦・褥婦・新生児の看護展開）	1	15		1		○
		精神看護実践演習（精神に障害をもつ人の看護展開）	1	15		1		○
	精神看護学							
	看護と実践の統合	看護研究	2	45			2	○
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ（看護との出会い、日常生活援助）	1	45	1			○
		基礎看護学実習Ⅱ（看護過程の展開）	2	90		2		○
		地域・在宅看護論実習	2	90		2	*	○
		健康危機状況から回復に向けての看護実習（成人看護学）	2	90			2	○
		セルフケア再獲得に向けての看護実習（老年看護学）	2	90		2	*	○
		セルフマネジメントに向けての看護実習（成人看護学）	2	90		2	*	○
		緩和ケア看護実習（成人看護学）	2	90		2	*	○
		高齢者の生活支援実習（老年看護学）	2	90		2	*	○
		小児看護学実習	2	90			2	○
		母性看護学実習	2	90			2	○
		精神看護学実習	2	90		2	*	○
統合看護実習		2	90			2	○	
総数			35	1320	6	13	16	

※基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ以外の臨地実習について：*印の実習は、2年後期6単位、3年前期・後期で6単位を修得予定。*印以外の実習は3年前期・後期で8単位修得予定。